

有限会社 協同プラスチック

SDGs宣言

2023年 9月20日
有限会社 協同プラスチック
代表取締役 富田 明彦

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「施工・サービス」

「よりきれいに、より早く、より正確に、より安全に」をモットーに、お客様のニーズに合わせた高品質な看板・ディスプレイを提供します。こだわりのモノづくりを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 企画から製造・施工・管理まで一貫したシステムの確立
- ✓ 看板設置後も充実したサポートを実施
- ✓ 施工事例の開示を行い公正な事業を継続



「環境」

廃棄資材や撤去回収商品の再利用を行うことにより、産業廃棄物やCO2の削減を推進し、地球環境の保全に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 産業廃棄物の法令に準じた適正な処理の実施
- ✓ 古物商の許可を取得し、再利用のための廃材の回収や購入により循環型社会の形成に貢献
- ✓ 電力使用量の把握とLEDへの切り替えによる省エネの実施



「人権・働きがい」

従業員のスキルアップ機会の充実をさせるとともに、風通しの良い職場づくりを実践し、従業員全員が健康で安全に長く働くことのできる企業を目指します。

<主な取り組み>

- ✓ 社内勉強会の実施や商工会議所等の研修会への参加奨励
- ✓ 健康診断後のフォロー実施や受動喫煙防止のための禁煙の推奨等による従業員の健康への配慮
- ✓ 定期的なミーティングによる従業員間でのコミュニケーションの増加



「地域貢献・社会貢献」

事業活動を通じて地域コミュニティと積極的に連携するとともに、次世代を担う人材に教育の場を提供することで地域経済の発展に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 近隣地域と連携し、リサイクルなどの活動に協力
- ✓ 地元事業者の優先的な利用による地域経済への貢献
- ✓ 社内に災害用ポンプを設置する等、災害時の地域インフラへの貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。